

NEWS RELEASE

報道関係者各位

令和8年3月19日

株式会社KiteRa

SCSKニアショアシステムズ、社内規程DXサービス「KiteRa Biz」導入。 ガバナンス基盤を整備、人事関連規程改定業務日数を数週間から1日へ短縮 ～AI時代の人事基盤整備へ～

「安心して働ける世界をつくる」をミッションに掲げ、社内規程DXサービス「KiteRa Biz（キテラビズ）」と社労士向けサービス「KiteRa Pro（キテラプロ）」を提供する株式会社KiteRa（代表取締役 執行役員 CEO：植松隆史、本社：東京都港区、以下「当社」）は、SCSKニアショアシステムズ株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：中島英也、以下「SCSKニアショアシステムズ」）がガバナンス基盤（最新版管理・改定履歴の可視化）の整備を目的に「KiteRa Biz」を導入し、人事労務関連規程の改定プロセスの高度化を進めていることをお知らせします。

これにより、人事労務関連規程の改定において発生する、法改正による影響箇所の特定から改定案の作成、新旧対照表の作成、改定履歴の管理までの業務を効率化しました。結果、従来数週間を要していた本業務が、最短1日で完了可能となりました。

また、「KiteRa Biz」の法改正情報やAIレビュー機能、新旧対照表の作成機能などを活用し、改定対応の精度向上とさらなる業務時間の短縮を図っています。こうした取り組みは社外からも注目を集め、SCSKグループ内の人事担当者に加え、他社の人事担当者からも問い合わせが寄せられるなど反響が広がっています。



「KiteRa Biz」導入の背景

近年、企業において人的資本経営への関心が高まっています。これにより、採用・育成の

高度化に加え、人事制度や社内ルールについて、制度の背景や最新版のルールを明確に説明できる状態を整えることの重要性が高まっています。特に就業規則をはじめとする人事労務関連規程は、法令改正や制度変更のたびに見直しが必要となるため、改定内容の正確性と改定履歴の明確さが欠かせません。

SCSKニアショアシステムズの人事労務部門では、労務対応や制度運用に加え、社員からの問い合わせ対応など幅広い対応を担っています。あわせて、法改正への対応や人事規程の改定、新旧対照表の作成、改定履歴の管理なども担当しています。

このように多くの業務を担当していることから、日々の業務改善に取り組みたいものの、「どこから着手すべきか判断が難しい」という課題がありました。中でも規程改定業務は、内容確認や編集、関係者との調整など複数の作業が重なるため、業務が特定の担当者の経験に依存しやすい状況となっていました。

これらの状況を踏まえ、SCSKニアショアシステムズは、規程の参照・改定・履歴管理を一元化し、改定プロセスを整えるために「KiteRa Biz」を導入しました。

「KiteRa Biz」活用例と成果

SCSKニアショアシステムズでは、「KiteRa Biz」の活用により、次のような変化が生まれています。

● 法改正対応の迅速化

法改正時に影響を受ける条文の把握、改定案の作成、新旧対照表の作成までの流れが整備された結果、従来は数週間を要していた規程改定対応が、最短1日で完了する体制となりました。

● 規程ガバナンス基盤の整備

規程の最新版管理と改定履歴の可視化により、「どの規程が最新版か」「いつ、どのように変更されたか」を関係者が共通認識として把握できる環境が整備されました。これにより、属人化が解消され、引き継ぎ時の不安の低減にもつながっています。

● 人事労務部門の体制強化

就業規則をはじめとする人事労務関連規程を最新の状態で維持できる体制が整い、規程を検索して必要な情報にたどり着きやすくなりました。これにより、規程の所在確認や基本的な照会に関する社員からの問い合わせが減り、社員の個別事情を踏まえた相談対応や制度運用の質向上など、多様な働き方に向き合うための取り組みに時間を充てやすい環境が整いました。

今後の活用と期待

今後もSCSKニアショアシステムズは、「変化に強い人事体制の構築」と「人材価値の最大化」を見据え、「KiteRa Biz」をベースとした規程ガバナンス基盤を起点に、次の取り組みを進めていく方針です。

- 人事労務関連規程の対象範囲を広げ、改定履歴や最新版管理の一元化をさらに定着させる
- 改定時の確認・承認プロセスを整理し、関係者間の合意形成をより円滑にする
- 社員が必要なときに最新の規程へ迷わずアクセスできる環境づくりを推進する

当社としましても、SCSKニアショアシステムズの取り組みを継続して支援してまいります。

SCSKニアショアシステムズ株式会社 管理本部 人事労務部 部長 赤木 俊夫氏のコメント

私たちは、生成AIの活用はあくまで手段であり、その前提として正確な規程が整備され、継続的に更新されていることが不可欠だと考えています。

以前の当社では、法改正のたびに関連条文を確認し、改定案や新旧対照表を作成するまでに時間がかかっていました。「KiteRa Biz」を活用することで、規程の改定状況や履歴を可視化できるようになり、安心して対応を進められる環境が整いました。

AIの価値を最大限引き出すには、規程の整備と継続的な見直しを行える土台が必要だと考えています。規程を最新の状態で保てる体制が整うことで、テクノロジーをより実践的に活かせるようになります。今後も、社員一人ひとりが安心して働ける環境づくりを、人事

の立場から支えていきたいと考えています。

SCSKニアショアシステムズ株式会社について

名称：SCSKニアショアシステムズ株式会社

所在地：東京都江東区

代表者：代表取締役社長 中島 英也

設立：2001年5月

事業内容：ソフトウェア開発

URL：<https://www.scsk-nearshore.co.jp/>

社内規程DXサービス「KiteRa Biz」について

「KiteRa Biz」は社内規程や労使協定書の編集・管理のDX化を通じて、コーポレートガバナンスや内部統制の実効性を高め、積極的な企業経営の後押しとなる基盤づくりと本質的な企業価値の向上をサポートします。

The logo for KiteRa Biz features the word "KiteRa" in a large, bold, teal font. To its right, the word "Biz" is written in white inside a dark blue rounded square.

サービス名：KiteRa Biz（キテラビズ）

URL：<https://kitera-cloud.jp/biz/>

提供開始：2022年7月

株式会社KiteRaについて

「安心して働ける世界をつくる」をミッションに掲げ、安心して働くためのルール（仕組み）である社内規程をテクノロジーの力で簡単に正しく運用できる社内規程DXサービス、企業向けの「KiteRa Biz」と社労士向けの「KiteRa Pro」を展開しています。今後も社内規程を通じて誰もが安心して働くことのできる世界の実現を目指します。

名称：株式会社KiteRa

所在地：東京都港区北青山1-2-3 青山ビル7階

代表者：代表取締役 執行役員 CEO 植松隆史

設立：2019年4月1日

事業内容：社内規程SaaSの開発/提供

URL：<https://kitera-cloud.jp/>

主要サービス：

社労士向け「KiteRa Pro」 <https://kitera-cloud.jp/pro/>

企業向け「KiteRa Biz」 <https://kitera-cloud.jp/biz/>

■報道関係からのお問い合わせ先

株式会社KiteRa

広報：河野（コウノ）

携帯：070-1310-8388

E-mail：pr@kitera.co.jp